

## 学習内容報告書

学校名	小浜市立内外海小学校
授業者	野路拓史 和田美結子 栗原晃子

### 1. 単元計画

#### 1-1. 単元名

内外海の魅力を再発見しよう

#### 1-2. 学年

2、4年

#### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間、社会科、生活科

#### 1-4. 単元の概要

地元の施設であるブルーパーク阿納を活用し、地域にある施設の良さと、それに携わっている地域の方々の思いに触れる。まずはシーカヤック体験を通して、身近な海の素晴らしさと観光資源である地域のレジャーについて学ぶ。

また、ブルーパーク阿納の体験プログラムを活用し、名勝「蘇洞門」を海から見学する。その帰りには、田鳥地区にある「沖の石」を見学する。さらに阿納で行われている「フグの養殖筏」を見学し、栽培漁業センターで見た稚魚がどれくらいの大きさに成長しているのかを観察したり、えさやりをしたりすることで養殖の仕事内容について知る。

小学校の校歌にある「天平の塩」を焼いた製塩遺跡が阿納地区にあったことから、施設を使って塩作り体験を行い、歴史や文化の面でも地域の魅力に迫る。

#### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

地元にいると気づきにくい地域の魅力について、地域の方に教えてもらったり、体験したりすることで地域の観光産業の基盤となっている食や自然、レジャーなどについて学び、その素晴らしさを再発見することをねらっている。

#### 1-6. 育みたい資質や能力、態度

問題発見・解決能力

地域や社会における産業の役割を理解し、地域創生等に生かす資質・能力

自然環境や資源の有限性の中で持続可能な社会をつくる資質・能力

1-7. 単元の展開（全15時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1 2	ブルーパーク阿納について知る。 シーカヤック体験の計画を立てる。	パンフレット、ホームページの提示
3 4	シーカヤック体験	阿納パドラーズクラブの方
5 6	体験したことをまとめる。 お礼の手紙の作成	
7 8 9	蘇洞門クルージング体験 (蘇洞門・沖の石・フグの養殖見学) 体験したことをまとめる	ブルーパーク阿納
10 11 12	塩作りについて調べる	若狭歴史博物館
13 14 15	塩作り体験 地域の歴史について学ぶ 学習のまとめ	ブルーパーク阿納

## 2. 学習活動の実際

### 2-1. 単元における位置づけ

単元 1 5 時間中の 3, 4 時間目

### 2-2. 本時の目標

- ・地域の施設を活用することで、地域の魅力を実感する。
- ・体験を通じて、内外海の自然の素晴らしさを体感する。
- ・水産資源や観光資源について、幅広い視野をもつ。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<p>ライフジャケットの着方を教わり、安全を確かめた。</p> <p>阿納の浜でパドルの持ち方、動かし方、バックの進み方などを教わった。</p> 	<p>うまく操作できない児童の補助</p>
<p>海に浮かべたシーカヤックを指で押して、少しの力でも進むことがわかり、驚いていた。</p> <p>2年生と4年生でペアになり、防波堤の内側で漕ぐ練習を行ってから、無人浜に向けて出発した。</p> 	<p>近くで漕ぎ方や進むルートの指導を行う</p>
<p>30分ほどかけて無人浜に上陸し、自然の様子を観察することができた。</p> 	
<p>お互いにパドルを持つことで、全員のカヤックをつなぎ記念撮影をすることができた。</p> 	
<p>阿納の浜に戻りふり返りを行う。 学校に戻ってから感想をまとめる。</p>	<p>体験を通して、内外海地区の自然と地域の方の取り組みの素晴らしさを感じる。(ふり返り・感想)</p>

### 3. 今回の活動の自己評価

今回初めてシーカヤックに乗ったという児童がほとんどであった。地域のことを PR するためにもまず自分たちが見たり聞いたりすることが大切で、それができたことは良い経験となった。

活動を通して、児童は「地域の方が地元のためにがんばっていることがわかった。」という感想をもつことができ、地域活性化のために取り組まれている姿を理解することができた。また、シーカヤック自体の魅力を感じたり、上陸した無人浜や海などの自然についても実感を伴った理解を深めたりすることができた。またやってみたいと言う感想が多く、地域の方が求めている「今後も地域の活動に携わる」ことの素地を育むことができたと感じている。

### 4. 今後の課題

- ・内外海地区には阿納以外にも、シーカヤックで探索できる浜が多くあるので、他の地域でも同じ活動を行うことでよりその良さを実感できるものとする。
- ・講師となってくださった地域の方の思いを聞く時間を十分に確保できなかったため、地域活性に向けた考えを聞く時間を設定していきたい。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点